

## 人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方 法	<p><b>研究の名称</b> 発癌ウイルス関連頭頸部腫瘍と慢性扁桃炎のナノスーツによる三次元観察に関する研究</p> <p><b>研究の対象</b> 2012年10月以降に扁桃癌（中咽頭癌）、頭頸部原発不明癌で検査や治療を当院で受け、過去の研究に参加された方</p> <p><b>研究の目的</b> 扁桃癌（中咽頭癌）、頭頸部原発不明癌の原因のひとつとしてHPVというウイルスが関与していることが分かっています。他の癌では子宮頸がんや陰茎癌などの原因となるウイルスです。HPVが関係する扁桃癌は世界的に近年増加傾向となっています。一方で喉頭乳頭腫や、副鼻腔内反性乳頭腫といった良性腫瘍でもHPVが関与していることや慢性扁桃炎などの癌でない症例でもHPVが存在することが知られています。しかしながらこれらの間にどのような違いがあるのかがはっきりとしていません。また、上咽頭癌の原因のひとつとしてEBVというウイルスが分かっています。発癌のメカニズムや腫瘍化のメカニズムに関して、EBVとHPVは似たようなものになるのか全く異なるものなのかの解明も進めていきます。 ナノスーツは濡れたままの組織標本を用いた解析や診断において、これまで誰も知ることのなかった組織と細胞、細胞同士の超微細構造を可視化できる技術です。ナノスーツを使っての組織観察を行うことで、発癌ウイルスの未知の生活環・動態を観察できる可能性があります。</p> <p><b>研究の期間</b> 2019年6月（倫理委員会承認日）から2025年3月まで</p>
--------------------------	--

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

	<p>他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。</p>
<p>利用し、又は提供する試料・情報の項目</p>	<p>研究に使用する試料・情報： 情報：病歴、治療歴、腫瘍の部位、カルテ番号、採血や画像といった検査データ 等 試料：手術や生検で得られた検体の一部</p>
<p>利用する者の範囲</p>	<p>共同研究機関の名称及び研究責任者 特にありません。</p>
<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>研究責任者 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座・病院准教授・三澤 清</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にごその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

問い合わせ先	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：耳鼻咽喉科・頭頸部外科 浜松医科大学大学院医学系研究科博士課程 担当者：山田 智史 TEL：053-435-2252（耳鼻咽喉科）（平日 8：30 から 17：00） FAX：053-435-2253（耳鼻咽喉科） E-mail：D19031@hama-med.ac.jp</p>
--------	--